



ナナカマド(バラ科)深山の明るいところに多い、花は白で実は赤く熟するが野鳥もあまり食べない。



ニワトコ(スイカズラ科)林縁など山地に普通な灌木、春は芽出しが早く、夏に赤い実がよく目立つ。



ネコヤナギ(ヤナギ科)湿潤地に多い灌木、雪融けと同時に芽吹きよく目立つのは花芽で雌雄異木。



ネズコ(ヒノキ科)深山の峰筋に多い、別名クロベ、写真のものは周囲10m日本一の太さがある。



ネズコ(ヒノキ科)葉と実、葉は白色気孔群がハッキリしないので裏表の区別がしにくい。



ノリウツギ(ユキノシタ科)山地に普通の灌木、白の装飾花が付く、里山から高山まで分布する。